

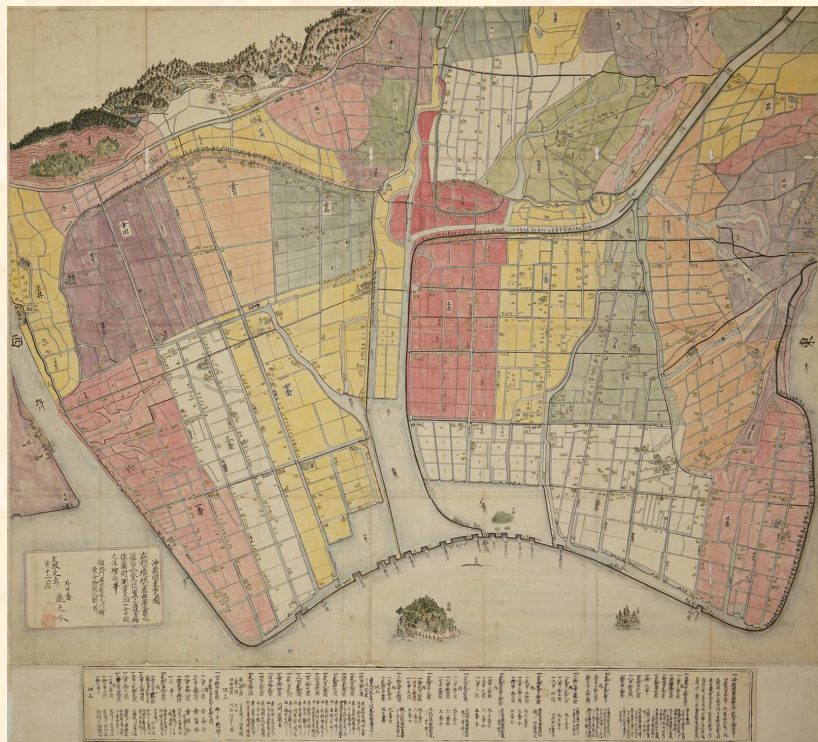
# 岡山市立図書館デジタルアーカイブ

<https://adeac.jp/okayama-city/>

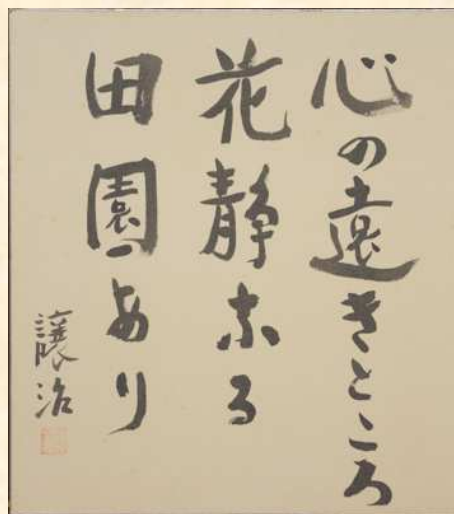


岡山市立図書館が所蔵する貴重な歴史資料を  
インターネットで見ることができます

令和7年  
3月21日(金)  
公開



「沖新田東西之図」(岡山市重要文化財)



坪田譲治色紙「心の遠きところ花静なる田園あり」

## テーマから探す

市街の今昔

郊外の今昔

歴史の記録と遺産

災害と備え

戦災と復興

政治と社会のしくみ

教育・福祉

くらしと習俗

自然環境

医療と衛生

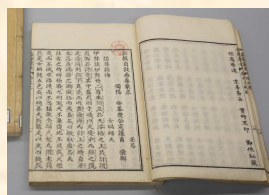
商業と広告

交通の発達と旅

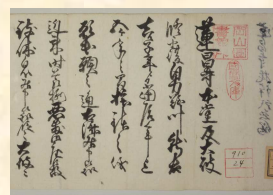
芸術・スポーツ・文学

人や場所を調べる

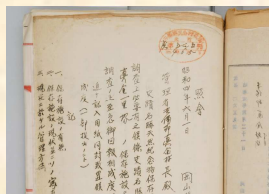
## 資料の種類から探す



図書



古文書



行政資料



絵図・地図



書画その他



写真・絵葉書

(お問い合わせ) 岡山市立中央図書館

〒700-0843 岡山市北区二日市町56 電話:086-223-3373 ファックス:086-223-0093

こんな使い方ができます！

## 郷土資料を高精細画像で閲覧する



✓ 高精細画像で細部まで見ることができます。

✓ 画像データをダウンロード・印刷  
できます。  
※CC(クリエイティブ・コモンズ)ライセンスの  
表示がある資料のみ



## 特別コンテンツ① 静止画アニメーション「備前岡山京橋渡り初図」

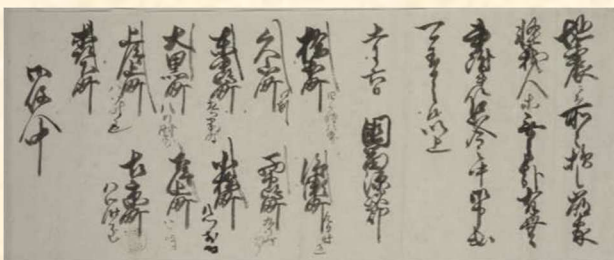


岡山の京橋は、岡山城とその城下町の創建とともに架けられ、まちの歩みを見つめてきました。  
幕末の弘化4年(1847)の渡り初め式(※)を、当時の錦絵から作成したアニメーションで紹介します。

※京橋は、大正6年(1917)に現在の鉄筋コンクリート橋に換わるまで木橋だったため、数十年おきに架け替えられてきました。  
工事が終わると渡り初め式が盛大に行われましたが、江戸時代には家老などの藩の役職者に続き、領民からも「繁昌の者」の  
家族が選ばれて渡り初めに参加しました。

## 特別コンテンツ② 古文書に親しむ

古文書が読めると、昔の人の声が聞こえてきそうに感じられます。  
城下の豪商、国富家に伝わった古文書に翻刻をつけて解説し、幕末の岡山城下へいざないます。  
「京橋の架け替え」、「大地震の記録」、「岡山城下で最初の相撲興行」についての古文書を収録しています。



古文書原本「地震書上」(国富文庫)

重ね合わせて  
見ることができます



左の古文書の翻刻